

人を思いやる

新型コロナウイルス感染症が急激に拡大しています。野田中学校でも、多くの学級で、家族の状況により大事をとって学校を休むようにしている生徒がいます。このようなときに、私たちは、どんなことを考え、どんな行動をとればいいのでしょうか。皆さんだったら、次のどちらの行動を選ぶでしょうか。

1 誰が感染したとか、誰の兄弟や家族が感染したとか、話題にして話す生徒

2 コロナのことには触れずに、感染対策をしっかりしながら普通に生活する生徒

今は、人のことを思いやるときです。学校に来たくても来ることができない生徒は、どんな思いで過ごしているのでしょうか。1・2年生は、学年末テスト前です。3年生の中には、これから大事な県立高校入試を控えている生徒がたくさんいます。

3年生に、いつも4人グループで行動している生徒たちがいます。その中の3人は、すでに私立高校への進学が決まっています。一人は、これから県立高校入試が待っています。その一人は、昼休みも一人で勉強しています。自然と、他の3人との距離を置くようになりました。

では、その一人の成績はどうなったのでしょうか。グングンと成績が上がってきたのです。だんだんと顔つきも変わってきました。人は本気になると変わるのです。その生徒は、私に「必ず合格します」と言い切りました。それだけの努力をしているのだと思います。

他の3人というのは、少しの寂しさはあるかもしれませんが、きっと応援していることと思います。そして、県立高校入試の合格発表の日には、一緒に喜んでくれることでしょうか。それが友達であり、友情であり、思いやりなのではないでしょうか。

今回の感染状況は、今までで一番大変なものです。こういったときにこそ、人は真価が問われると思うのです。本当の姿が出るのです。コロナのことも、受験のことも皆さんがもっている人を思いやる優しさがあれば、何とか乗り越えていけるのではないのでしょうか。そう願っています。

コロナに関しては、今週と来週が山場です。野田中学校は、今日から特別な体制をとります。皆さんには、不自由な思いをさせることもあるでしょう。しかし、今は緊急時であり非常時だということを理解してください。そして、今は、人を思いやるときです。皆さんの行動に期待しています。

* 真価（しんか） 本当の値打ち。物や人のもつ真の価値や能力。